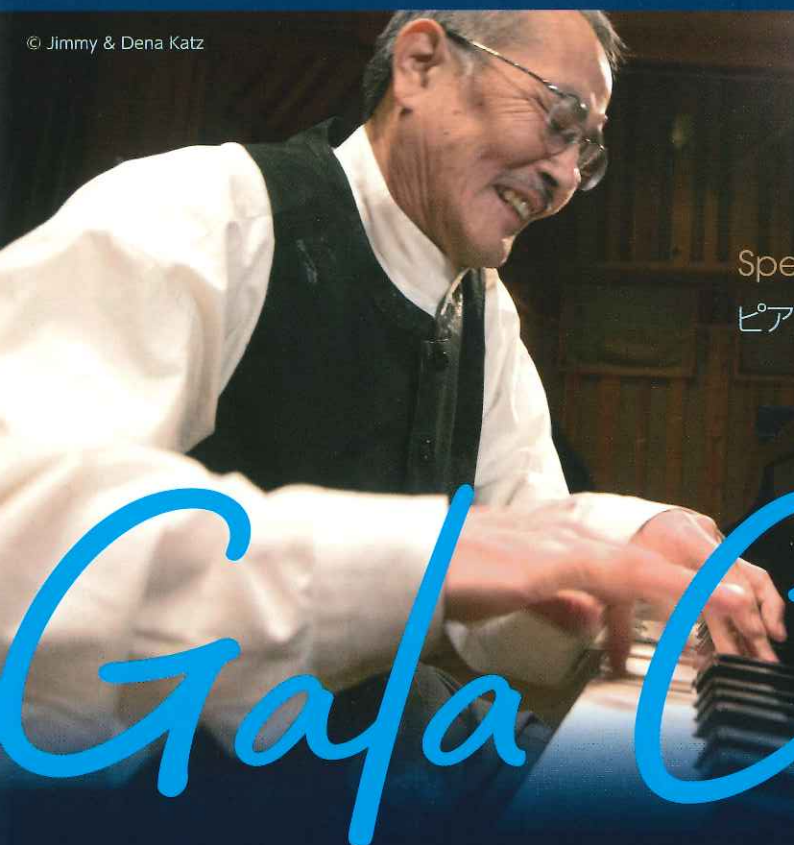


© Jimmy & Dena Katz



Special Guest
ピアノ／山下洋輔

Central Aichi
Symphony Orchestra

Gala Concert

セントラル愛知交響楽団ガラコンサート

2019.1.20 [SUN] 15:00開演【14:15開場】

1部 ラプソディ・イン・ブルー／ガーシュウィン

2部 交響曲第8番ト長調op.88／ドヴォルザーク

ナビゲーター／マーシー山本教授

オーケストラ／
セントラル愛知交響楽団

指揮／小松長生
セントラル愛知交響楽団名誉指揮者



会場／半田市福祉文化会館(雁宿ホール)大ホール

入場料／S席3,500円(大人・小中高生同一料金) A席大人2,500円 小中高生1,000円

全席指定 長時間の演奏会となりますので未就学児の入場はご遠慮ください。

- 発売／2018年9月7日(金) 9時～ ※電話申込み(チケット郵送可)は9月10日(月) 9時～
- 取扱い／半田市福祉文化会館(雁宿ホール) TEL0569-23-7331 9時～22時(休館日を除く)
- 主催／半田市 ■お問合せ／半田市教育委員会生涯学習課 TEL0569-23-7341



指揮 / 小松 長生 セントラル愛知交響楽団名誉指揮者

福井県生まれ。東京大学美学芸術学科、イーストマン音楽院大学院指揮科卒。エクソン指揮者コンクール優勝。バフファロー管エクソン派遣指揮者、ボルティモア響アソシエート、キッチナー・ウォータール交響楽団及びカナダ室内アンサンブル音楽監督、武生(たけふ)国際音楽祭音楽監督、東京フィルハーモニー交響楽団正指揮者等を経て、2011年よりコストリカ国立交響楽団桂冠指揮者及び、セントラル愛知交響楽団名誉指揮者。これまでにモントリオール響、ケルン放送響、プラハ放送響、北ドイツフィル、ボリショイ劇場、キエフ国立オペラ、ソウルフィル、香港フィル、モスクワ放送響、ヴェネズエラ国立響、『東急ジルベスターコンサート』、『題名のない音楽会』、『NHK BS プレミアム』、『NHKらららクラシック』、TBS『砂の器』(千住明 作曲、羽田健太郎/日本フィル)、ベルリン・フィルハーモニー創立50周年記念日独第九演奏会、

トヨタ・レクサス用マーク・レビンソン搭載10周年記念CD(新日本フィルハーモニー)などを指揮。五嶋みどり・龍、堤剛、ヒラリー・ハーン、ラン・ラン、山下洋輔、小曾根真、ジェイムス・ゴールウェイ、レナート・ブルゾン、石井竜也、谷村新司、東儀秀樹らジャンルを超えたアーティスト達とのコラボレーションも注目を集めている。2017年9月釜山マル国際音楽祭(韓国)に招かれ、メインコンサート3プログラム(3交響曲、4協奏曲等10曲)を指揮(演奏:セントラル愛知交響楽団)し、絶賛を博した。自作の『新福井県民歌』(三好達治作詞。2014年初演)を、2018年9月福井しあわせ元気国体開会式にて天覧指揮。金城学院大学教授。音楽藝術学博士。著書『リーダーシップは『第九』に学べ』(日本経済新聞出版社)。



ピアノ / 山下 洋輔 SPECIAL GUEST

1969年、山下洋輔トリオを結成、フリー・フォームのエネルギッシュな演奏でジャズ界に大きな衝撃を与える。国内外のジャズ・アーティストとはもとより、和太鼓やシンフォニー・オーケストラとの共演など活動の幅を広げる。88年、山下洋輔ニューヨーク・トリオを結成。国内のみならず世界各国で演奏活動を展開する。

2000年に発表した自作協奏曲を佐渡裕の指揮により04年にイタリア・トリノで再演。06年オーネット・コールマンと、07年にはセシル・テイラーと共演。08年「ピアノ協奏曲第3番<エクスプローラー>」を発表。09年、一柳慧作曲「ピアノ協奏曲第4番 "JAZZ"」を世界初演。歴代メンバー総出演の「山下洋輔トリオ結成40周年記念コンサート」を開く。

16年、ウィーン楽友協会ホールで佐渡裕指揮のトーン・キュンストラ管弦楽団と共演し、大成功を収める。18年6月には、結成30周年を迎えるニューヨーク・トリオの記念アルバム『30光年の浮遊』をリリース。

99年芸術選奨文部大臣賞、03年紫綬褒章、12年旭日小綬章を受章。国立音楽大学招聘教授。演奏活動のかたわら、多数の著書を持つエッセイストとしても知られる。

公式ホームページ <http://www.jamrice.co.jp/yosuke/>

オーケストラ / セントラル愛知交響楽団



1983年ナゴヤシティ管弦楽団として発足。1997年岩倉市の好意による練習場の無償借用や事業補助を機会に、セントラル愛知交響楽団と名称を変更。2009年4月より一般社団法人として再出発する。2013年に創立30周年を迎え、2014年4月から音楽監督にチェコの名匠レオシュ・スワロフスキーが就任、楽団として新たなスタートを切る。海外では2007年7月、8月中国内蒙古自治区、2009年9月タイ・バンコク(文化庁国際交流支援事業)、2017年9月韓国・釜山(釜山マル国際音楽祭)で公演を行い、成功を収めた。年間約100回の公演はいずれも好評をもって迎えられている。1996年「平成7年度愛知県芸術文化選奨文化賞」2005年「平成16年度名古屋市芸術奨励賞」受賞。

2011年金城学院大学との間に包括協定を締結。2015年7月に半田市と音楽文化振興の協定を締結。



ナビゲーター/
マーシー山本教授

ガラコンサート レクチャー講座

～1月20日のガラコンサートをより一層楽しむための講座～

日時 / 2019年1月12日(土) 10時30分～12時
会場 / 半田市福祉文化会館(雁宿ホール)講堂
定員 / 200名: チケット購入者限定、お申込みいただいた方への特別講座(先着順・要整理券)

Access

名鉄知多半田駅より西に徒歩3分



カフェコーナー

・開場後より開演まで、及び休憩時にホワイエにてカフェコーナーを開設いたします。お飲み物(350円)をご用意しております。

託児(有料)

・託児をご希望の方は、子育て支援センター「はんだっこ」一時預かり(0569-22-4188)まで事前にお問合せください。

Central Aichi
Symphony
Orchestra
**Gala
Concert**

セントラル愛知交響楽団ガラコンサート